## 振興会三二通信



平成 31 年 2 月 22 日発行 第 54 号 発行者 福島県授産事業振興会 電話 0 2 4 - 5 6 3 - 1 2 2 8

## 【新製品開発コンクール開催】

2月2日(土)郡山市磐梯熱海のホテル華の湯にて「新製品開発コンクール」を開催しました。

今回は食品・非食品合わせて 50 点の応募があり、食品はビーンズ(南相馬市)の「えごまサブレ」が、非食品では HANA(伊達市)の「本革ペンケース」が金賞を獲得しました。

今回も趣向を凝らした製品ばかりで、審査員の皆様も 悩みながら審査をされていました。

残念ながら賞にもれた製品も魅力のある製品なので、今後の販売会では積極的に出展していただきたいです。





## 【授産施設関係職員等研修会開催】

コンクール表彰式終了後、2月2日(土)~3日(日)にかけて、職員研修会を開催しました。今回はPOPセンター福島代表川村様から「自分づくり元氣セミナー」のご説明を、3日(日)はテレビでも放送され「虹色のチョーク」の本でもおなじみの、日本理化学工業株式会社大山社長の、「障がい者の皆さんが働く事への取り組み」など2日間にわたりいろいろなお話を伺えました。研修会でのお話が、各施設の今後の運営にプラスになればありがたいと思っております。

今後も事業所の運営にプラスとなる研修会を行っていきたいと考えております。







※本号の詳細につきましては、当会のホームページ (<a href="http://www.f-jusan.jp">http://www.f-jusan.jp</a>) に掲載しております。

(担当 コーディネーター 前林)

## ≪編集後記≫

今年度も残すところあと1カ月となりました。日頃の業務に追われ多忙な日々を送っていることと思われますが、やり残したことはないでしょうか。当会では今年度の総括としてPDCAのC(チェック)を行い、次年度のA(アクション)に繋げていきたいと考えております。